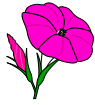




志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
令和元年度学校だより
第4号
令和元年6月29日発行



暑さに負けず、しっかりまとめを！



いよいよ梅雨入りし、蒸し暑い日が続く毎日ですが、子どもたちは汗だくになりながらも元気に登校し、休み時間には多くの子どもたちが外に出て、サッカーやドッジボール、鉄棒やうんていで遊んでいます。6月20,21日に地域懇談会を行いましたところ、保護者の皆様や区長様をはじめ地域の方にも多数ご参加いただき、ありがとうございました。各地域での危険箇所や心配されていること等をお聞かせいただきました。子どもたちに注意を呼び掛けたり、地域の皆様と協力して要望をあげたりしていきたいと思えます。

さて、6月は「いじめ防止強化月間」として本校では、人権集会、児童のアンケートや面談、友情に関わる道徳学習、児童会の「ぼかぼかメッセージ」の取り組みを行いました。人権集会では、最近、朝の「おはようございます」の声が少しずつ増えてきていること、しかも大きくなっていることを子どもたちに伝えました。そして、あいさつをして、あいさつが返ってくると気持ちがいいこと、人間関係をつくっていくには、まず、あいさつから、ということを話しました。27日の「めばえ寄席」で来校された皆さんに、「元気にあいさつができる子どもたちですね。」とお褒めの言葉をいただきました。うれしいことです。

寄せられた「ぼかぼかメッセージ」を放送で紹介したり、掲示したり、児童会も精力的に動きました。「友達が『遊びに行こう』と誘ってくれた。」「苦手な給食を食べているときに、応援してくれた。」「廊下が絵の具の水で汚れていたのを拭いてくれていた。」など、心がぼかぼかする出来事をメッセージカードに書いて、ポストに入れるその姿にも、ほっとさせられます。素敵な子どもたちです。

人間関係を良好に保つことは、大人でも難しいことですが、日々の活動を通して子どもたちは友人関係を築いていきます。子どもたちの表情や様子に注意しながら、今後も子どもたちの人間関係を見ていきます。ご家庭で困りごとを相談された場合は、いじめの未然防止や早期解決のため、学校にもお伝えいただきますようご協力をお願いいたします。

1学期も残すところ3週間あまり。学習のまとめや夏休みに向けての準備など、一日一日が貴重です。体調管理に気を付けて、元気に夏休みを迎えてほしいものです。ご協力お願いいたします。

校長 小森 昌子
教職員一同



「自分」が表せる「場」を。

「校長先生、まめがつぶれた。」と、何人もの子どもたちが皮のめくれた手のひらを見せに来ます。「何をがんばっていたの?」「鉄棒! うんてい!」元気な声で答えます。こんな時、私はいつもこう返すことにしています。「がんばってるなあ。この皮がめくれて、このあたりが固くなってきたら、鉄棒名人(うんてい名人)になっているよ。」「はあい。また、やってくる。」ががんばるものを見つけた子どもたちは、生き生きとしていて、自分でもがんばっていることを実感しているのでしょう。見ている私たちもうれしくなります。私たちは、そのがんばっている姿を認めてやるのが役目だと思います。成果はなかなか表れないかもしれませんが、でも、がんばり続ける気持

ちを大切にしていきたいと思えます。

27日に「めばえ寄席」が来校し、落語などの演芸を見せていただきました。その中で、6年生が数人、お囃子をしたり、一番太鼓をたたいたり、大喜利をしたりする体験をさせていただきました。慣れないことを大勢の人の前ですることは、きっと勇気があることだったでしょう。でも、どの子もにこにこしながら、堂々で行い、終わった後も「面白かった。よかった。」と話していました。普段はなかなか見られない素敵な表情から、自分が表せる「場」を作っていくことの大切さを改めて教えてもらいました。

子どもたちの素敵な表情が増えるように、子どもたちと一緒に「場」づくりを進めます。